

6/14 森和俊 特任教授

市民向け公開講座を開催

「小胞体ストレス応答－私たちが持っている驚異の復元力」

2024年4月に名城大学薬学部の特任教授に就任した京都大学高等研究院の森和俊特別教授が6月14日、一般市民向けの公開講座を開催します。

森特任教授は、細胞内でタンパク質の品質管理をする「小胞体ストレス応答」の仕組みを解明し、2014年にノーベル賞の登竜門ともいわれるアルバート・ラスカー基礎医学研究賞を受賞し、2018年には文化功労者に選ばれています。

今回のテーマは「小胞体ストレス応答－私たちが持っている驚異の復元力」です。細胞内小器官の一種である小胞体。小胞体の中には、タンパク質の形を整える特殊なタンパク質が存在しており、形の良いタンパク質に仕上げる一方で、悪いタンパク質を壊しています。私たちの細胞の中で起こっている驚異の復元力を分かりやすく解説します。

先着260名で、参加者を募集しています。ぜひ、取材にもお越しください。



企画名	名城大学公開講座 森和俊特任教授 特別講演会
講演タイトル	小胞体ストレス応答－私たちが持っている驚異の復元力－
講演者	名城大学薬学部・特任教授 / 京都大学高等研究院・特別教授 森和俊氏
開催日時	2025年6月14日(土) 13:00～14:30 【開場 12:30】
会場	名城大学八事キャンパス ライフサイエンスホール(新1号館7F) (名古屋市天白区八事山150) 定員:260名(対面形式、要事前申込、どなたでも参加可、無料) URL: https://forms.gle/W4BsDMypRtFBtuVa7 ※定員に達し次第、締切
取材要領	取材していただける場合は、 6月13日(金)15:00までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。 メールのタイトルは「森和俊特任教授公開講座/社名」とし、本文には、 ①部署名 ②担当者名 ③電話番号 ④参加人数 ⑤車両の有無を明記ください。



申込サイト

小胞体ストレス応答

私たちが
持っている
驚異の復元力

生命の謎や健康に興味がある方は必見です!



講師

もり 森 和俊

名城大学薬学部・特任教授
京都大学高等研究院・特別教授

1958年岡山県倉敷市生まれ。1977年京都大学工学部入学後、薬学部へ転じ1981年同学部卒業。1983年京都大学大学院薬学研究科修士課程修了。1985年岐阜薬科大学助手。1987年薬学博士(京都大学)。米テキサス大学博士研究員、エイチ・エス・ピー研究所主任研究員を経て1999年京都大学大学院生命科学研究科助教授、2003年京都大学大学院理学研究科教授、2024年から京都大学高等研究院特別教授。カナダガードナー国際賞、アルバート・ラスカー基礎医学研究賞のほか、2016年日本学士院賞恩賜賞を受賞。2018年文化功労者。



2025年6月14日 土 13:00▶14:30
[開場 12:30]

会場 名城大学 八事キャンパス ライフサイエンスホール(新1号館7F)

参加費 無料 対象 一般、中高生・大学生・大学院生、学校関係者 定員 260名

[申込方法] 専用フォームからお申込みください URL <https://forms.gle/W4BsDMypRtFBtuVa7>

